

令和3年度「地域コミュニティ活動支援事業」

採択された団体は下記5団体です。

1/2

事業名/団体名	事業内容	審査会(4/15)風景
<p>和風つくりでコミュニティ作り / あさお和風の会</p>		
<p>代表者: 廣嶋 一康</p>		
<p>本会は和風つくりと風揚げ大会を通じて子供たちのモノつくりの楽しさと創造性を養い、また父兄の参加により親子の会話を活発化し、地域社会の世代間交流を促進することを目的にしています。また、地域と学校の連携を図るとともに和風つくりの指導員となる人材を域内から公募することも予定しています。</p> <p>今期は活動の範囲を拡げ、川崎市の重点課題として展開している寺子屋、子ども会などの未参加団体にアプローチし、一層地域のコミュニティ作り貢献したいと考えていますが、コロナ禍の折、リモートによる体験会開催も計画しています。</p>		
<p>こどもしんぶん / こどもしんぶん部</p>		
<p>代表者: 伊藤 まゆみ</p>		
<p>小学生になると、学校や習い事で精いっぱいになり、街に出歩くことが少なくなるといいます。「こどもしんぶん部」をきっかけに街を知ること、より自分の街が好きになり、生活が豊かになります。</p> <p>子供のユニークな視点で街の魅力を発見できたら、子供も大人も地域がもっと好きになるとの思いから活動を開始しました。</p> <p>取材や記事の作製などを通じ、子どもたちが自然に、楽しく、探求心や表現力を身に着け、学校・家庭だけでなく、新たな居場所や仲間作りにも繋がると考えています。</p> <p>今年度はオンラインでのテーマごとの講座の開催も予定しています。仕上がった新聞は、WEB展開と印刷物の制作・配布・掲示をして多くの方に見て頂く予定です。</p>		
<p>平和を願い、実現するための集い / 平和を願う会</p>		
<p>代表者: 萩坂 心一</p>		
<p>麻生区の住民、子供たちに、平和の尊さを伝え、平和を守り、育てていく若者たちを一人でも多く輩出していきたいと思っています。</p> <p>対象者は小・中・高校生としているが、保護者の同伴も考え、大人にも訴える内容を加味したものになりたいと思っています。</p> <p>原爆に関する講演・写真パネルの展示、朗読劇の上演に加え、原子力についても考える企画も計画しています。</p>		

事業名/団体名	事業内容	審査会風景
「Sing ! Move ! Smile ! 」コンサート/音楽ユニット Pentas		
代表者:宮本 由季		
<p>「多くの人に音楽を楽しんでもらえる参加型コンサートの開催」にて新たなコミュニティが生まれ、広がることを願い、事業を展開しています。従来、他コミュニティで、「障がいを持つお子さんご家族」「小さなお子様連れのご家族」「シニア世代の皆さん」など幅広い世代を対象に、音楽を通じた垣根のないコンサート事業を展開してきました。</p> <p>本年度から、リアルな声を取り入れながら、「麻生の地」で展開したいと考えています。</p> <p>世代、性別、様々な生活環境の人々が集うコンサートを開催し、一緒に演奏に参加したり、感じたものを分かち合えるような場所づくりをしていきます。参加者同士にコミュニケーションが生まれることで、新たなコミュニティづくりや地域の輪を広げていけることを願っています。</p>		
岡上で「地域の伝統野菜」を育てよう！！ 特定非営利活動法人 岡上アグリ・リゾート		
代表者:山田 貢		
<p>新型コロナウイルス感染症の影響により、人々の対面による繋がりが遮断され、交流の機会が少なくなっています。</p> <p>オンラインなど新しい交流の手段が主流になりつつはあるが、やはり人との繋がりは大切であると改めて実感しています。いまだ、感染症対策は必須であるために室内ではなく野外でのコミュニティづくり、「畑」を人々の交流の空間として、コミュニティの場にしたいと考えています。</p> <p>「地域の伝統野菜」の栽培など農業体験を通じ多世代が交流し新たなコミュニティが生まれることを願っています。</p>		

